

(様式1)

平成26年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 109	提案機関名 JAかながわ西湘
要望問題名 有害鳥獣 忌避剤の効果について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 狼の毛やLEDを使用し、有害鳥獣の忌避効果を狙った商品が販売されているが、当初効果があっても、有害鳥獣の食料の目印となり、鳥獣害の深刻化を招くという説がある。 忌避効果がある資材を数年使用することによって、有害鳥獣被害を誘引してしまうのか試験を願いたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術所 ③水産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	企画経営部
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	有害鳥獣に対する忌避剤の効果に関する詳細な試験は、試験研究体制や実現可能性の理由から実施は困難です。ご指摘の内容については、農業革新支援専門員と普及部署の連携により情報の収集と提供に努め、支援してまいります。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			